

平成27年度 第2回 横浜市芸能センター指定管理者選定評価委員会 会議録

- 1 日 時 平成27年6月29日（月） 14時～18時
- 2 場 所 文化観光局会議室
- 3 出席者 上杉 幸雄 委員長、垣内 恵美子 委員、西田 由紀子 委員、藤崎 晴彦 委員
- 4 欠席者 無し
- 5 傍聴者 4名

6 議事内容

議題	<p>議題1 第2期指定管理者 平成26年度業務評価</p> <p>議題2 第3期指定管理者第1次提案書の審査</p> <p>(1) 応募団体ヒアリング</p> <p>(2) 第1次審査</p>
委員意見等	<p>1 開会</p> <p>(1) 定足数の確認</p> <p>委員数4名のうち4名の出席により定数を充足しており、会議の成立を確認した。</p> <p>(2) 本委員会の公開・非公開について</p> <p>〈審議結果〉</p> <p>横浜市の保有する情報の公開に関する条例 第31条及び横浜市芸能センター指定管理者選定評価委員会運営要綱 第9条に基づき、議題2(2)の「第1次審査」は非公開、その他は公開とした。</p> <p>2 議題1：第2期指定管理者 平成26年度業務評価について</p> <p>〈審議結果〉</p> <p>(1) 事業目標については、各委員の評価は、Aが1名、Bが3名であり、委員会としての外部評価はBとした。</p> <p>鑑賞機会提供、創造発信などで、実績が指標を上回った点、「東アジア文化都市2014事業」への貢献、若手育成、教育普及なども含めたミッションを達成している点が評価された。一方、市民協働の面ではさらに工夫した取組の必要性、などの意見が出された。</p> <p>(2) 運営目標については、各委員の評価はそれぞれBであり、委員会としての外部評価はBとした。</p> <p>きめ細かなホールセールスが評価される一方、貸館実績は目標を下回ったことから、開館以来10年のトレンドを踏まえた今後の対応、WEBサイトにお</p>

- ける利用案内をわかりやすくする必要性、などの意見が出された。
- (3) 維持管理目標については、各委員の評価はそれぞれBであり、委員会としての外部評価はBとした。
- 事故なく管理運営されている点、サービス介助士2級の職員を配置している点が評価された。
- (4) 収支については、各委員の評価はそれぞれBであり、委員会としての外部評価はBとした。
- 全体収支がプラスに転じた点が評価された一方、事業収支の改善の必要性、などの意見が出された。
- (5) PCDAサイクルについては、各委員の評価はそれぞれBであり、委員会としての外部評価はBとした。
- (6) その他運営に関する留意事項については、各委員の評価はそれぞれBであり、委員会としての外部評価はBとした。

以上を受けて、基本方針については各委員Bであり、委員会としての外部評価はBとした。

自主企画公演、連携・協働の取組等、事業面でのにぎわい座らしさの確立、利用者へのホスピタリティ等の運営面での取組、全体収支の改善などが評価できる。一方で、貸館利用率や事業関係の収支改善については、今後一層の取組みに期待したい、との総括がなされた。

### 3 議題2：第3期指定管理者第1次提案書の審査について

#### (1) 応募団体ヒアリング

応募団体による一次提案書のプレゼンテーションの後質疑を行った。

〈質疑〉

「1 指定管理業務実施にあたっての基本的な方針」について

- ・大目標と実施項目の関連性の整理、にぎわい座観客に対するアフターシアターのフォロー、大衆芸能に関する鑑賞サポートなど「知」のサービス提供の拡充、などの意見が出された。

「2 文化事業」について

- ・公演毎に異なる客層を考慮した有機的な入場料設定、体験学習事業の対象エリア拡大、開館15周年記念事業における市民協働の必要性、個人向けの顧客開拓・囲い込み策の必要性、などの意見が出された。

「3 施設の運営」について

- ・1階エントランスにおけるにぎわい座のコンテンツを活用した演出の必要性、などの意見が出された。

「4 施設の管理」について

- ・実際の公演を活用した避難訓練の必要性、SNS の広報における個人情報保護の取組強化、修繕や清掃実績の対利用者アピールの必要性、などの意見が出された。

「5 職員の確保、配置及び育成」について

- ・専門人材の内部育成、人材育成に要する期間を考慮した人員配置の必要性、などの意見が出された。

「6 収支計画及び指定管理料」について

- ・指定管理料の投資効果に関する説明合理性の担保、市民が様々な立場から施設運営に活力を発揮できる参加のあり方の工夫、などの意見が出された。

(2) 第1次審査

- 一次提案書類及びヒアリングの内容を踏まえ、指摘事項・助言等について取りまとめを行った。

4 その他

- ・一次提案書類については、本日の議論をまとめ、委員確認の上応募団体に通知する「指摘事項・助言等」を確定することとする。
- ・2次提案の提出期限は7月24日、第二次審査は8月25日の選定評価委員会にて行うこととする。